



## 松本一哉

石川県金沢出身の音楽家、サウンドアーティスト、ドラマー。

主に楽器ではなく、美術家や造形作家の創作する造形物や非楽器を使用し、音と音楽を越境する表現を追求している。

偶然に起こる環境音との即興演奏・録音によるドキュメンタルな作品作りや、場に滞在し続け音の在り方を展示する動態展示、全都道府県 101ヶ所の演奏ツアーを行うなど、その場でしか起こらない・起こせない音を意識した表現活動を展開。

自身の演奏と環境音とを繋げていき空間全体を聴く事で「なにを聴いているのかわからない」体験をさせる即興表現は、言葉では言い表す事の出来ない想像を促す表現として様々な分野から高い評価を受けている。

2013 年

瀬戸内国際芸術祭の関連事業「おとくち」プロジェクトにてグランプリを受賞。

2015 年

自身初のソロ作品「水のかたち」をミニマル・アンビエントの名門レーベル SPEKK からリリース。

2017 年

建築家・黒川紀章の初期の代表作である中銀カプセルタワービルにて個展「サウンドカプセル ～松本一哉自身が展示物～」を行う。

2nd アルバム「落ちる散る満ちる」を SPEKK からリリース。

47 都道府県全てを周る、全 100 公演超えの「落ちる散る満ちるリリースツアー」を開催。

2018 年

期間中ギャラリーで生活をし、音を展示し続ける動態展示「モメント／メメント」を開催。

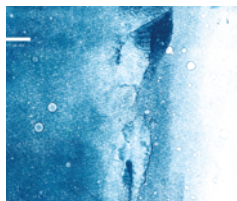
大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレにてにバストリオオ+松本一哉「黒と白と幽霊たち」で出演。金沢 21 世紀美術館の芸術交流共催事業の一環としての公演を金沢 21 世紀美術館にて同公演を行う。

2019 年

音楽を担当した吉開菜央監督の作品『Grand Bouquet』がカンヌ国際映画祭監督週間にて正式招待。

瀬戸内国際芸術祭 2019 DOMMUNE SETOUCHI にて DOMMUNE Presents 非楽器奏者「松本一哉の世界」に出演。

### 《音源作品》



2015.12.24. release 1st Album  
水のかたち



2017.6.25. release 2nd Album  
落ちる散る満ちる

<http://www.horhythm.com/>



### 波紋音（はもん）

古くからあるものではなく、現代の彫刻家、斎藤鉄平さんが水琴窟の音に触発され、創作されたものです。鉄を鍛金で丸くし、打面に溶断でスリットが入れられており、一つの波紋音からいくつもの音が出る仕掛けになっています。

ごくシンプルな構造でありながら見た目の印象とは違い、驚くほど様々な音の表情を見せてくれます。

是非この機会に間近で体感してみてください。



<http://www.spekk.net>